

モデル：東京都武蔵野市Y様邸



1

古いものと新しいものの調和 新感覚の庭



2

今まで庭にあった和の素材も、一工夫することで、その素材を生かした、現代風の庭によみがえります。

例えば古風な石灯籠や水鉢などでも、周囲にアオダモやモミジなど樹形の柔らかいものを選ぶ事で無機質な空間にはえる、現代的アイテムとして生まれ変わります。

また敷き砂利などでも、ベージュやグレー系の色調でまとめれば新しいものと古いものを上手くつなげる役割をします。

足元に植える下草は、斑入りのギボウシやヤブランなどやさしいトーンの緑色のものを選ぶと良いでしょう。



3



4

背景に目隠しが必要な時は、ハイノキやヤマグルマなど従来の常緑樹に比べて、葉の感じが軽やかなものを選ぶのがおすすめです。

目隠し効果がありますし、フェンスや門周りの現代調のアイテムとの統一感も表現できます。

1. 現代調のアイテムとの調和
2. モダンな玄関まわり
3. 京都の旧宅から運んだ鬼瓦
4. モダンスタイルと和の組み合わせ